

常磐病院 診療科週間予定表

診療科	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
● 泌尿器科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
● 腎臓内科	○	○			○	○	○	○	○			
● 内科	○	再	○	再	○	再	○	再	○	再		
● 外科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
● 乳腺外科	○				○		○		○			
● 血液内科				○			第1・3		○			
● 婦人科	○	○	○	○	○	○			○	○		
● 循環器内科					○					○		
● 小児科	○	○	○	○	○		○	○	○	○		
● 糖尿病内科		再	再		○		○	○	○		○	
● 整形外科		○					○	○	第2・4	第4	第2・3	第3
● リウマチ膠原病科	○	○	○	○	○	○			○	○		

※再・・・再診のみ
※月1回、月曜日午後と金曜日にスポーツ整形外科の診察を行っております。



ときわ会常磐病院では、医師の増加に伴い診察可能な疾患も増えました。
患者様のご紹介に関しまして、今後もお気軽にお問い合わせくださいますようよろしくお願いします。

公益財団法人ときわ会 常磐病院（院長 新村浩明）
地域医療連携課

窓口受付/毎週月曜日～金曜日 8:30～17:00※土曜日は電話対応のみ
〒972-8322 福島県いわき市常磐上湯長谷町上ノ台57番地
TEL:0246-43-7399 / FAX:0246-43-7000

Leaf リーフ

地域連携だより

ときわ会 常磐病院
とときわ会 常磐病院では、
地域の医療施設・介護施設との
連携を強化するため、
当院の最新の医療情報を定期的に
お知らせしております。

Vol. 30

泌尿器科 着任医師紹介



阪野 太郎

2020年4月・5月より当院泌尿器科に新たに着任した2名の
常勤医師のご紹介と診療や地域医療に対する想いをお伝えします。



中村 和貴



地域医療の最前線で、一人ひとりのために心をこめた医療を。

着任して約2ヶ月が経ちましたがいわき市での暮らしはいかがですか？

阪野太郎 いわき市は自然が豊かで快適に過ごしています。周囲には親切な方が多いですが少し訛りに慣れていない部分があります。医師やスタッフの皆さんが皆親切で助けられています。

中村和貴 新しい環境・職場で、まだ慣れない部分もありますが、休日はドライブに出かけてリフレッシュ。日々の業務に励んでいます。また、いわき市は魚の種類が豊富で買物が楽しみです。

職場環境ですが医師が同じ室内で仕事をしているので相談がし易く、スタッフからも声をかけてもらっています。

阪野太郎 私は昨年まで徳島県の病院に勤務し、主に腎不全に関わる診療を行っていました。同地では高齢化が進んでおり、腎不全だけでなく様々な疾病を持つ患者さんが多く診察に訪れていました。高いレベルで様々な疾病を診ることができ、且つ専門性の高いスペシャリティな診療が必要だと考えています。医師として高い水準を持つことが地域医療に最も必要なことだと思っています。

中村和貴 私は青森県大間地区で地域医療実習を行っていました。実習を通じて多職種が協力・連携し顔の見える関係で繋がっていました。医師が少ない中でそれぞれが役割分担・協力をする中で守っていけると思っています。

らつことが多く連携がとれています。

医師を目指したきっかけと泌尿器科を選んだ理由

阪野 人体について学問的に興味があり医学部に入りました。外科を志望していましたが腎移植に関心を持ち、泌尿器科を志望しました。

泌尿器科は腎移植だけでなくロボット手術など、外科の中でも最先端をいく部分があり魅力を感じています。

中村 高校時代に怪我を治療してくれた医師の姿を見て、憧れるようになり医学部に入りました。

医師になり診療科を専攻する際、泌尿器科はロボット手術から内視鏡まで手術方法が幅広く、治療

いわき市内医療機関の医師として今後取り組みたいこと

阪野 常磐病院で手術・手技をしっかりと自身ものにし、高いレベルでの医療をいわき市をはじめとする浜通り地区の方に提供できるように努めています。

中村 日々の診療を通じて研鑽を積み、皆様のため地域医療に貢献できる医師を目指して邁進していきます。

いわき市内の関係医療機関の皆様へ

阪野 これまで、腎不全の診療・手術全般を行っていましたが、いつでもお気軽にご相談・紹介ください。

も内分泌などの内科的な場面もあり幅広い分野で学べると考えて選びました。

外来診療の現場について

阪野 周囲のスタッフや先輩医師など、多くの方々に支えてもらいながら毎日の診療に励んでいます。

中村 まだまだ環境に慣れていない状況ですが、コメディカルスタッフをはじめとする沢山の方に支えられ診療に集中できています。

診療を行う上で、のモットーや治療に対しての心掛けは？

阪野 適切な治療法を患者さんに提供す

中村 少しずつですが、地域に役立てる医師を目指していますのでよろしく願います。

地域の関係機関の皆様と連携を強化し、当地の医療を守っていくと共に、より一層のご指導・ご助力を賜りたく存じます。今後共、何卒よろしくお願い申し上げます。

TOPICS!!

全国初!!新型コロナウイルス感染(疑い)者搬送用車両導入

ときわ会グループでは今後予想される新型コロナウイルスの第2・第3波に備え「新型コロナウイルス感染(疑い)者搬送用車両」を導入しました。この車両は、ときわ会グループ内で発生した感染者や疑い患者、また透析治療が必要な濃厚接触者の搬送を想定しています。運転席・後部座席間は空間を遮断しており後部座席は陰圧状態となるため二次感染を防ぐことができます。



今回着任した2名の医師のインタビュー映像をYouTubeにて配信中です。お手持ちのスマートフォン等でQRコードを読み取り、ぜひご覧ください。



中村 和貴

2017年3月 弘前大学医学部 卒業
2019年4月 東京女子医科大学病院 入局
2020年4月 ときわ会常磐病院 入職



中村和貴医師
インタビュー映像

阪野 太郎

2015年3月 香川大学医学部 卒業
2017年4月 東京女子医科大学病院 入局
2018年4月 社会医療法人 川島会 川島病院 入職
2020年4月 ときわ会常磐病院 入職



阪野太郎医師
インタビュー映像